

# JR東海労ニュース

No.1923

2014年2月28日

JR東海労働組合

**統一要求・統一闘争で2014JR春闘を闘おう！④**

**業績は良好！今こそベア3,500円実施せよ！  
組合員の努力に応え夏季手当3.5ヶ月支給を！**

本部は2月28日、「2014年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第27号）に基づく、第3回団体交渉を開催しました。

本日の団体交渉は、ベア、夏季手当、東海道新幹線開業50周年を記念し5万円商品券の支給、配偶者の扶養手当、割増賃金の改訂、諸手当について議論しました。会社は、ベア3,500円要求と基準昇給額一律1,500円、乗数4の昇給については、JR東海の賃金水準が極めて高いことや増税による景気回復の腰折れ、海外の景気の下振れなど先行きのリスクがあること等を理由に応じる状況にないと主張しました。夏季手当についても、業績が良いからという一要素だけを見て決定するものではない。要求の3.5ヶ月という高水準の支給は困難であるとししました。また、東海道新幹線開業50周年記念商品券5万円支給についても「全く考えていない」と安全運行に携わる社員に対する感謝の姿勢は全く感じられませんでした。割増手当と諸手当についても、賃金水準が高いことで増額する考えはないとししました。本部は、景気回復、好調な業績、消費税増税と健康保険料や厚生年金保険料率アップ、物価の上昇などにより可処分所得は目減りする一方であること、多くの企業がベア実施を容認していることから、ベア3,500円、基準昇給額一律1,500円、全組合員対し乗数4の昇給をすることを強く迫りました。諸手当についても、業務量の増加による労働密度が高くなっていることから職場の実態に基づいて増額することを求めました。

**全組合員で要求満額獲得に向け奮闘しよう！**

第4回団体交渉は3月5日（水）に開催します。

**東海道新幹線開業50年、社員に感謝の意を示さないのか！  
労働密度は高くなっている！諸手当を増額すること！**